

火災予防のポイント

ストーブ火災

- 必ず火を消してから給油する。
- 周囲に燃えやすいものを置かない。
- 外出時や就寝時は、必ず消す。
- ストーブの上に洗濯物を干さない。



たばこ火災

- 寝たばこは、絶対にしない。
- 消したばかりの吸いがらは、必ず灰皿に入れる。
- 灰皿に吸いがらを溜めずに、こまめに捨てる。



仏壇・ろうそく火災

- ろうそくやお線香は、火をつけたままにせず、お参りした後は、必ず消す。



こんろ火災

- 調理中は、その場から離れない。
- 周囲に燃えやすいものを置かない。
- 火が鍋底からはみ出さないように調節する。
- 安全機能（Siセンサー）付きこんろを使う。
- 防災製品のエプロン等を使い、着衣への着火を防ぐ。



電気器具火災

- タコ足配線やコードを束ねて使わない。
- コンセントに溜まったほこりを、定期的に清掃する。
- 傷んだ延長コードは使用せず、新しいものに交換する。



住宅用火災警報器

- ・ 定期的な作動点検が必要です。
- ・ 10年を目安に本体を交換しましょう。

■ 詳しくはこちら

